日本水環境学会九州沖縄支部会員のみなさま

(ご案内) MINAMATA UNIT 014 参加者募集!!

九州大学では、平成 23 年度より環境リーダー育成を目的とした「戦略的環境リーダー育成拠点 形成事業」にて、本事業実施校数校の合同開催による公害病水俣病をテーマとした演習「水俣ユニット」を水俣市で実施してまいりました。各方面の御支援のもと、過去の参加学生・教員なら びに JST からも多大な評価を賜り、学生の教育・研究の情報交換・ネットワーク形成の場となる など多くの成果を収めて参りました。

本年、いままでの実績を踏まえ「水俣ユニット2014年9月26日から30日に水 俣市において実施致します。本年度は、北九州市立大学、東北大学、筑波大学からの参加をうけ、 日本水環境学会九州沖縄支部からも後援を賜ります。

つきましては、是非日本水環境学会九州沖縄支部の学生に、本演習に御参加頂けないかと御伺する次第です。

詳細は下記のとおりです。

何かご不明の点ご質問等がございましたら、担当までお訊ねください。 みなさまの御参加をお待ち致しております。

敬具

記

1. 主 催:九州大学、 共 催:北九州市立大学、筑波大学、東北大学

後 援:日本水環境学会九州沖縄支部

2. 期 間:平成26年9月26日(金)~30(火)(5日間)

集合:新水俣駅 9月26日AM8時45分

3. 開催地: 熊本県、水俣市

宿泊先: 湯の児 海と夕やけ http://www.umitoyuyake.com/ 〒867-0009 熊本県水俣市大迫 1213 TEL:0966-62-6262

- 4. テーマ:「水俣病問題はなぜいまだに解決していないのか?-各ステークホルダーの役割」」
- 5. 使用言語:英語。インタビューと質疑応答は日本語使用可。
- 6. スケジュール:
 - 1) 事前学習:指定書籍3冊の事前学習を必須とします。
 - 2) 演習
 - ①各ステークホルダーからの講和、講義、インタビュー。
 - ②グループワーク: PCM 手法(ステークホルダー分析、問題分析、目的分析)を用い、水俣病の課題分析を行う。過去から現在に至る各ステークホルダーの過ちについてどのように対応すべきだったのかを議論する。それぞれのステークホルダーの立場にたち議論することで、これからのアジア、自国の環境汚染に自分がどう対応していくべきかを考えさせる。

- 9月26日(金) 新水俣駅集合: 午前8時45分 相思社にてオープニングセレモニー、講義:NPO 支援団体(互助会)、歴史考 証館見学、ウオーキングツアー(八幡プール、百間排水溝、エコパーク、坪谷、 茂道)、JNC(チッソ) 工場見学、グループワーク
- 9月27日(土) 水俣病資料館(見学、語り部)、ほっとはす(胎児性患者)訪問、講義:水俣協 立病院院長、グループワーク
- 9月28日(日) 天草倉岳ツアー(未認定患者地域の確認、未認定患者訪問、インタビュー)、 講義:熊本日日新聞記者、グループワーク
- 9月29日(月) 国立水俣病総合研究所 講義1)医学(胎児影響)、世界にみる水銀汚染、2) 水銀分析法、講義:熊本県庁水俣病保健課課長、ごみ分別収集見学、グループ ワーク
- 9月30日(火) 水俣市長講和:「環境首都みなまた」、産業団地 Act-B 見学、グループワーク、 最終発表会、修了式&全体写真撮影、帰路
- 7. 参加費 (学生ひとりあたり):5万5千円

宿泊費・食費 :4万円(相部屋・4泊)、

現地視察交通費、講師謝金、通訳費、会議室費等:1万5千円*1

*1 九州大学にてひとりあたり3万5千円の補助をしています。

*集合、解散は新水俣駅。新水俣駅までの交通費は各自手配のうえ、各自負担。

8. 参加資格:

大学・高専の学部生、大学院生(修士課程、博士課程)で文系、理系を問わない。英語にて 基本的なディスカッションが可能なひと。環境分野を専門で学ぶ学生は歓迎する。

- 9. 参加申込み: FAX またはメール <u>eaestp@rieae.kyushu-u.ac.jp</u> にて以下の内容を添えて 御申込みください。
 - ①. 姓名 (Family name/ First name):*日本人の場合は、漢字と英語併記して下さい。
 - ②. 性別 (Gender):
 - ③. 大学名 (Name of University):
 - ④. 専攻学府/学部 (Name of department):
 - ⑤. 学年(Grade):
 - ⑥. 食事制限 (Religious dietary restrictions (if any):
 - ⑦. 連絡先 (address / E-mail address):

電話番号 (Phone number):

- ⑧. 緊急連絡先 (Emergency number):担当教員のお名前&電話番号 (Name & phone number)
- 10. 申込締切日: 平成26年7月15日(火)
- 1 1. お問合せ先:092-802-2567 **九州大学 東アジア環境研究機構 島、篠崎** (事務担当) プロジェクト支援職員 島明日美[092-802-2567、<u>shima@rieae.kyushu-u.ac.jp</u>] (教務担当) 特任准教授 篠﨑真美 [<u>shinozaki@rieae.kyushu-u.ac.jp</u>,]